

領域	基礎分野	授業科目	家族社会学	単位 (授業時間/時間数)	1 (28/30)
開講年次	1年次	開講時期	前期	後期	通年
担当講師名	非常勤講師	講師所属			

授業のねらい

社会情勢が大きく変化する中で、個々の人間にとって家族とは何か、社会にとって家族とは何かを理解し、家族内の主要な諸関係を理解する。また、社会の組織、構造上の特徴を学ぶ。

授業目標

基礎集団である家族の機能や構造について理解し、現代における家族の変化について学ぶ。

授業概要

1. 社会と集団
 - 1) 社会とはなにか
 - 2) 基礎社会と機能集団
2. 少子化と高齢化
 - 1) 少子化の原因
 - 2) 高齢化の理由
 - 3) 少子高齢化の家族への影響と対策
3. 家族
 - 1) 家族の出来方
 - ① 配偶者選択課程
 - ② 子どもの教育と社会化
 - ③ ライフサイクル
 - 2) 家族の機能と構造
 - 3) 単身赴任者、家族と世帯
老親の扶養 (特に高齢者介護)
 - 4) 「いえ」制度の家族と「核家族」
 - 5) 家父長制
 - 6) 親族ネットワーク
 - 7) ハーシーの統制理論と少年非行と家族関係
4. 人間の脳化現象と家庭内暴力、児童・高齢者・障害者に対する虐待について

授業の進め方

講義 (資料、参考文献、学生へのアンケート調査をふまえて進めていく)
またテーマを与えて考慮する時間を設ける。

教科書

資料活用

参考図書

評価方法

終講時客観テスト及び出席・授業態度を総合的に評価する。(100点)
毎回の授業態度、授業に真摯に向き合わない者については平常点を減点する。
試験時間は時間数に含む。